ノロウイルス感染症発生動向について

平成19年10月12日薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会食中毒部会「ノロウイルス食中毒対策について(提言)」疫学関連更新情報(2011年4月現在)

厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課 食中毒被害情報管理室

1. 疫学

① 2010年ノロウイルス食中毒発生状況

2010年のノロウイルス食中毒は、事件数 394件、患者数 13,491名 (2009年と比較して、事件数 106件増、患者数 2617名増)であった。その内、患者数が 500名以上の事件は、1件(1,197名)であった。

月別発生状況は、2010 年 1 月に 119 件(4, 501 名)、2010 年 2 月が 90 件(2, 666 名)発生し、冬期に集中して発生した。

原因食品は、食事等が 258 件 (8,662 名)、魚介類(貝類)が 57 件 (681 名)、複合調理食品が 32 件 (879 名)の順で多かった。

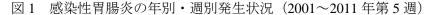
原因施設は、飲食店が 275 件(6, 131 名)、旅館が 37 件(1, 654 名)、仕出屋が 35 件(4, 860 名)の順で多かった。

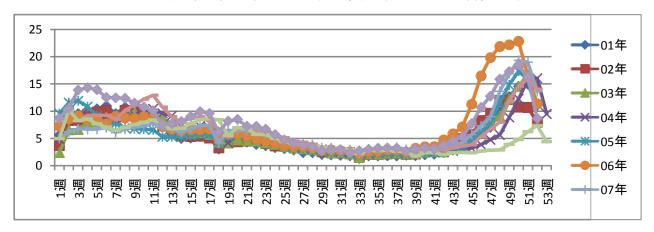
② 感染症発生動向調査(週報)

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、感染症発生動向調査の中で、全国約3,000の小児科 定点医療機関から報告される感染性胃腸炎に含まれて報告されている。

2010 年の感染性胃腸炎の定点当たりの報告数は、第1週から例年よりも多くの報告があり、例年急増がみられる第45週以降においても過去の水準より高い状態が続いた。(図1)2011 年第12週の定点当たり報告数は7.1(報告数)となり、前週の報告数(定点当たり9.4、報告数)を下回ったものの、過去10年間の同週の水準と同程度で推移している。

第 12 週での都道府県別の定点当たり報告数では、宮崎県(18.4)、福井県(14.1)、熊本県(13.8)、大分県(13.4)、鹿児島県(12.1)、愛媛県(12.0)、高知県(12.0)、島根県(11.9)、広島県(11.6)と中国、四国、九州地域が多い。





③病原微生物検出情報

病原微生物検出情報には、地方衛生研究所で検査されノロウイルスと確認されたものが集計されている。

2010 年に地方衛生研究所から国立感染症研究所感染症情報センターに報告された食中毒又は感染症由来のノロウイルスは 4,175 株であった。検出されたノロウイルスを遺伝子群別にみると、遺伝子群 Π (G Π) 3,610 株 (86.4%)、G Π 232 (5.6%)、未群別 333 株 (8.0%)でG Π が大半を占めており、報告数の 33%にあたる 1,378 株の遺伝子型が報告された。

2007年から2010年まで感染研流行予測調査よりノロウイルスのジェノタイプ別流行の変遷を解析した。年間に報告されたノロウイルス遺伝子型情報の総数を100%として、各ジェノタイプの検出数を%で表した。(図2)

2007 年では、GII/4 は主要流行株として 78%を占めていたが、それ以降徐々に縮小が認 められ、2010 年には 45%、2011 年 3 月末までのデータでは、42%に縮小した。GII/3、GII/2 の割合は 2008 年より徐々に上昇傾向を示し、2010 年では GII/2 が 17%、GII/3 が 28%に到 達した。2011 年 3 月までのデータでは、それぞれ 13%、31%となった。

これらのデータより、2000 年以降主要流行株として大流行を起こした GII/4 は、その座を GII/3, GII/2 に譲りつつあることが明らかになった。2010 年は、その傾向が強く認められ、2011 年も続くと考えられる。

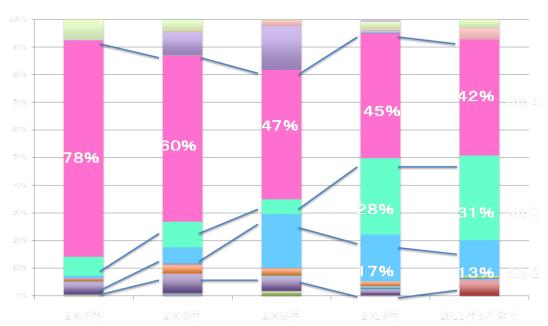


図 2 2007年1月~2011年3月までのノロウイルス年別流行調査

2. 分子疫学調査

Genogroup V, genogroup III をアウトグループとして、本年度 (2010 年 4 月より 2011 年 3 月まで) に流行したノロウイルスの分子系統解析を行った。(図 3)

その結果、GII のうち昨年まで主要流行株であった GII/4 は 40.3%にまで低下し、昨年度までほとんど流行が認められなかった GII/2 が 28.7%に上昇し、主要流行株の一つとなった。また、GII/3 は全体の7.7%を占めたが、毎年ほぼ同程度にコンスタントに流行している。

本年度流行した GII/2 は大きく2 つのクラスターに分別可能であり、株の採取された場所との関係は無く、全国に偏り無く分布していると思われる。

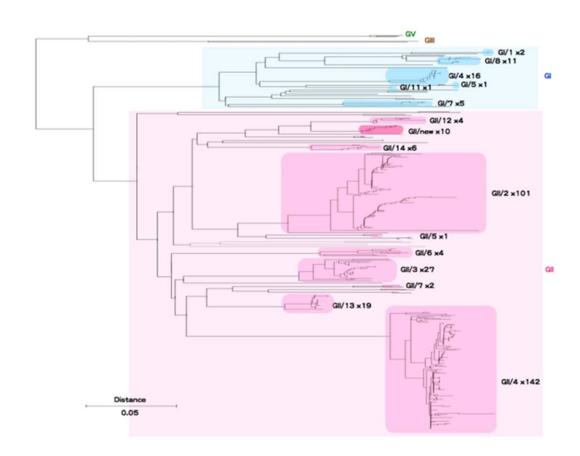


図3 2010年度のノロウイルス分子系統樹